

鉄道ピクトリアル

2022年11月号 Vol.72 No.11 通巻No.1005

(特集) 阪神青胴車の記録

■表紙 5001形5025編成……………下嶋 一浩

淀川 2020-3-18

■グラフ

JET BLUE 列伝 (1~7ページ)

松本延之・佐藤 博・渋谷高靖・島 隆昭

……………与野正樹・星 晃・小林 武・吉里浩一

中村智哉・下嶋一浩・三島達夫

青胴車の後継車たち (8ページ)

……………末石和寛・牧野 滋・和田京太ほか

その後の初期青胴車……………下嶋一浩・牧野 滋・小林 武… 78

阪神青胴車思い出帳……………写真:河渕則彦・海津千春ほか… 80

*

青胴車のいた時代……………写真:吉里浩一ほか… 25

車体寸法の変化に見る青胴車変遷の歴史……………構成:編集部… 34

青胴車の新世代 阪神5500・5550・5700系……………構成:編集部… 38

青胴車, 単行解放の記録……………写真:吉里 浩一… 42

最後の青胴車 5001形を見る……………写真:山口大助ほか… 45

*

Pictorial Color Gallery 四季彩色……………後藤 貴康… 73

西鉄天神大牟田線連続立体交差事業の近況……………原 敬 一… 82

〔広電宮島口駅海側の新駅舎に移転/長崎電気軌道納涼
ビール電車を運転/東武鉄道の話題/JR九州長崎本線
で415系団体ツアー列車を運転ほか〕 83・95

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西)…………… 84

JR貨物新鶴見機関区 DE10・11形の現状……………大里 信之… 92

連載・昭和の鉄景(第71回)……………椎橋 俊之… 96

■本 文

今月の話題: 阪神青胴車の記録……………編 集 部… 9

阪神青胴車(普通用高性能車)の系譜……………河渕 則彦… 10

阪神青胴車の技術……………真鍋 裕司… 46

ジェットカーの思い出……………川島 令三… 58

〔青胴車主要諸元表…………… 67〕

*

典型的な旧国鉄駅と中小地方私鉄の乗り入れ①……………石本 祐吉… 68

鉄道の話題……………編 集 部… 72

書評(692)『ナチスと鉄道—共和国の崩壊から独ソ戦、敗亡まで—』……………三木 理史… 97

資料・鉄道構造物に見る武雄温泉—長崎間……………三宅 俊彦… 98

令和4年8月大雨による鉄道各線の被害状況……………編 集 部…106

私鉄のキハ20系概観〔後編(その4)〕……………服部 朗宏…108

8月のメモ帳……………112

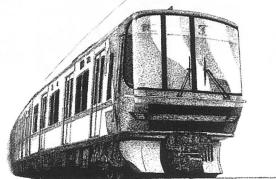
読者短信・情報ファイル……………113

後部車から……………116

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット: 山本茂樹

阪神青胴車の記録

電車発展の技術の経過は、戦後の昭和20年代、民鉄と主要メーカーが主導した各種試験により生み出された高性能車が今日にも及ぶ基礎を成したといっても過言ではない。車両軽量化をはじめとした高性能車の技術開発は、大手を中心とした私鉄各社が競って進め、1953(昭和28)年新製の京阪1800系、営団丸ノ内線300形、翌1954年には小田急2200形、東急5000系など、各社で相次いで登場し、私鉄における輸送近代化に大きく貢献した。阪神電気鉄道では、本誌2020年10月号(No.978)で特集した赤胴車の先駆けとなる3011形も1954年にデビューした。これ以降、電車技術は高性能車の時代となるが、さらに技術開発は多様に進み、さまざまな進化型が登場していく。阪神電気鉄道では急行系「赤胴」車に続き、1958年には普通系高性能車の試作車5001形が開発された。

阪神間の高速度輸送が大きな役割と位置づけられる阪神電鉄では3011形の改良形である3301・3501形からクリームとパーミリオンの「赤胴」色となり、急行系の標準色となる。これに対し、急行系の運転時間短縮には普通電車の速度向上がさらに効果を発揮するとして、技術開発の結果、優れた高加減速性能を備えた試作車として登場したのが5001形である。「ジェットカー」と命名されたこの車両により各駅間の走行時間の短縮を図り、ダイヤ上の普通系スジを立てて急行系の円滑な走行をめざしたもので、量産形5101・5201形からはクリームとブルーの装いとなる普通系車両が定着していった。その後は新形式を含めて長く阪神電車は急行系「赤胴」と普通系「青胴」の2タイプの電車の運用が大きな特徴となってきたが、今日では次世代車両の投入により、「赤胴」はすでに退役し、普通系「青胴」も残りわずかになっている状況である。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan